

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第3木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 8月17日(木)

午前10時30分

■会場 図書室おはなしのへや

逆境に立ち向かう2人の人生を描く
池井戸 潤著 / 『アキラとあきら』

徳間書店

小説

零細企業の息子・山崎瑛と、大手海運会社東海郵船の御曹司・階堂彬。生まれも育ちも違う2人は、互いに宿命を背負い、自らの運命に抗って生きてきた。やがてふたりが出会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない過酷な試練が降りかかる…。登場人物が魅力的で読み始めからぐいぐい引き込まれてしまう1冊です。

「ごめんね」が言い出せない子どもに贈る絵本
ジェイン・レーヨン文 / 『きょうりゅうたちがけんかした』

小峰書店

児童書

あーあ、けんかになっちゃった。きょうりゅうたちはどうするのかな？仲直りしたいのに「ごめんね」が言い出さなくてもじもじ…。子どもたちを恐竜になぞらえ、愛情たっぷりに描いた人気のシリーズ4冊目。今回は恐竜たちが大げんか。ちゃんと「ごめんね」できるかな？12頭の恐竜たちの絵が魅力的で、読み聞かせにもおすすめです。

「つまらない仕事」がとことん楽しくなる
新津 春子著 / 『人生を動かす仕事の楽しみ方』

大和書房

一般書

「世界一清潔な空港」に4度輝いた羽田空港で働く、カリスマ清掃員である著者の人生を輝かせるルール！どんな仕事も「楽しみながら極める」とは？清掃という仕事を黙々とただ続けていた著者が、信頼できる上司との出会いで「あること」に気が付かれ、そこから人生は大きく動き出す。大切なことに気が付けてくれる1冊です。

素材の味を生かした人気のレシピを厳選
菅野 のな著 / 『子どもと食べたい常備菜入門』

辰巳出版

教養娯楽

とても簡単ですぐにできる、おいしいシンプル常備菜を、気分や好みに合わせてアレンジ展開。忙しいママたちの負担にならないように、夕食の準備時間短縮にもこだわり、素材の味を生かしたレシピは、9割が20分以下でできるもの。アレルギーが多い卵・乳製品も使っていません。ちょっとひと手間加えてお弁当にも！とても役立つ1冊です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この原稿の依頼を受け、図書室に行くことも本を選ぶことも文章を作ること、すでに面倒くさい。ちゃんと期限までに提出しなければ、広報こうさの担当者の方が困ってしまうとわかっていても、やはり面倒くさい。

仕事だけでなく、日常でも「面倒くさい」と思うことはよくあります。やらないと前に進まない

今月の案内人



豊永 祐樹さん
〔横田区〕

わかっていても、でも面倒くさい。そのまま避けて通ることができるときもあるかもしれません

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『仕事「面倒くさい！」と思ったら読む本』(八幡織 芦史著)

読むだけで「行動力」が湧いてくる！やる気が出ない、だるい、考えすぎ、怠けたい…。もえないココロに火をつける50の方法。

んが、やらなければならないことを避けていった結果、後々大きな問題になってしまった、という経験をされた方は私だけではないと思います。そんな私とあなたにおすすめするのがこの本です。

本を読むこと自体がすでに面倒くさいかもしれません。しかしこの本は、具体的でわかりやすく、しかも30分程度で読み終わります。読み終わったあとは

一定の達成感があり、何より「やる気！」になっています。

仕事や日常で面倒くさい病がすぐに発症するあなた、宿題や勉強をなかなか始められない子どもたち、一度立ち止まってこの本を読んでみてください。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

公民館自主講座 「ポハイケアロハ・フラミナミB」のご案内

フラダンス「ポハイケアロハ・フラミナミB」は、毎週火曜日午後8時から10時まで、町生涯学習センター研修室で行っています。

日本のなじみの音楽からハワイの自然を歌にした曲、愛する人を感じる曲があり、心も体も心地良く踊ります。ハワイを感じ、癒されながら健康的な体を目指しましょう。まだ初心者が多いので、皆様のご参加をお待ちしております。

●開催日時 毎週火曜日
午後8時～午後10時

●会場 町生涯学習センター研修室

●公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

公民館出前講座・船津区 「熱中症と落語」について

6月26日(月) 船津公民館で、公民館出前講座「熱中症と落語」を行いました。講師の町総合保健福祉センターの古閑裕子保健師が、熱中症の症状や予防・対処法について講演しました。



▲熱中症予防について講演を行う古閑保健師

古閑保健師は、「これから気温や湿度が高くなる雨期から9月までは注意が必要。特に、急に暑くなった日や

公民館自主講座紹介 「ブランチメニュー」

6月24日(土) 町総合保健福祉センターで、クロックケーキとズッキーニのサラダ、バラのアップルパイを作りました。バラの形のアップルパイはSNSのインスタグラム映えるデ

久し振りに暑い環境で活動するときはこまめな水分補給が大事」と話し、熱中症を疑う症状(めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直、頭痛、吐き気など)になったときは、早めの医療機関受診を勧められました。
午後からは、「つばなれの会」代表の上田博司さんによる落語「平林」に、参加者は笑いと元気をもらいました。



▲ブランチメニューを子どもと一緒に作る参加者

モンとバラの形に仕上げました。1人で全行程を作り上げるので、できた時のうれしさは倍増です。
親子で参加した方は、「こんなに簡単で見栄えがしたら、子どもと一緒に作れてとてもいいですね」とこんがり焼けたクロックケーキを持ち帰りました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

町学校人権教育部会

6月27日(火)「新規採用者および転入教職員研修会」を開催

6月27日(火) 甲佐町町民センターで、甲佐町学校人権教育部会「新規採用者および転入教職員研修会」が開催されました。

研修1で「町民センターの取組」、「甲佐町における人権教育の現状と課題」について、研修2では6班に分かれグループ討議が行われました。討議の柱として、「私と同和問題とのかかわり、人権教育を進めるにあたっての悩みなど」について話がなされ、人権



についての認識を深めることができました。先生方も自分自身の差別心に気付いた時のお話などをされました。

「甲佐町における人権教育が、資料・講話を通してよくわかりました」、「自分をみつめて子どもたちに語る教師でありたい」、「教師の責任の重要性を自覚し取り組んでいきます」などのア

ンケート内容がありました。自分自身の人権感覚を磨き、甲佐町の人権教育に取り組んでいく良い機会になりました。

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)